



2025年1月28日

各 位

会 社 名 GFA 株式会社
代表者名 代表取締役社長 片田 朋希
(コード：8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年1月8日付「第三者割当による新株式及び第16回新株予約権、第17回新株予約権の発行に関するお知らせ」にて公表しました「新株予約権（第16回新株予約権、第17回新株予約権）の発行により調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期」について、下記のとおり変更することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、2025年1月8日付「第三者割当による新株式及び第16回新株予約権、第17回新株予約権の発行に関するお知らせ」にて開示のとおり、第三者割当による資金調達を行っております。

現在、当社子会社であるGFA Capital株式会社（以下、「GFA Capital社」といいます。）が日本国内における上場企業がビットコインを戦略的準備資産として備蓄し、その投資収益を見込み、企業価値を高めている動向なども背景に、GFA Capital社は、昨年12月に暗号資産ディーリング業務を開始しています。

GFA Capital社は、すでに発表していますとおり、今年1月より暗号資産ディーリング業務開始として、第一弾として、(※)株式会社マルハンのIPとして利用されている「にゃんまる」をモチーフにしたミームコイン「Nyanmaru Coin (\$NYAN)」への投資を皮切りに運用をスタートしています。

(※)2024年12月11日付、PR情報『[暗号資産ディーリング業務開始に関するお知らせ「にゃんまる」をモチーフにしたミームコイン「NYANMARU Coin \(\\$NYAN\)」購入開始!](#)』より

GFA Capital社のミームコイン戦略投資が、現時点で期待を大きく上回るパフォーマンスを出しているなかで、友好的なプロジェクト取り組みから業界初の「Nyanmaru Coin (\$NYAN)」の寄付を受領するなど、当社グループの黒字化・収益化に向け、堅調な事業推進が実現しております。

このため、当社としてもビットコインへの投資を中心にしつつも、短期的に成長が見込めるミームコインも対象とした、GFA Capital社の当該ディーリング事業を推進することが当社利益に資するものであると判断したことから、仮想通貨への追加購入資金を確保するため、資金使途の変更を行います。

また今回、このタイミングでの資金使途の変更になりました背景に関してですが、GFA Capital社が、前述のとおり、今年1月より暗号資産ディーリング業務の運用を本格的に稼働し始めたことから、今回の増資決議時点までにおける「新株予約権（第16回新株予約権、第17回新株予約権）の発行により調達する資金の具体的な使途」として織り込んでいなかったために、決議後のこのタイミングでの資金の変更となりました。

GFA Capital社から運用開始後の状況からコイン運営側からの寄付を受領するなど、取り組みへの外部評価や今後のミームコイン市場におけるコミュニティマーケティングの支援の強化をしていく上で、運用を更に強化したいとの申し出が1月中旬以降あり、社内及び役員間で検討協議し、それまで

は手元の当社グループ資金で追加購入資金も充当してきましたが、今回改めて、取締役会を含めて社内協議した結果、戦略的にも当社グループとしても重要事業として位置付けるため、子会社による仮想通貨の購入資金として、新たに「新株予約権（第16回新株予約権、第17回新株予約権）の発行により調達する資金の具体的な用途」に追加しております。

新株予約権（第16回新株予約権、第17回新株予約権）の発行により調達する資金用途に「⑧子会社による仮想通貨の購入資金」の項目を追加し、「⑦M&A、資本業務提携による法人取得における投資資金及び法人取得初期における運転資金」に充当予定であった6,680百万円のうち1,000百万円を「⑧子会社による仮想通貨の購入資金」として使用するため、資金用途を変更いたします。

GFA Capital社は、暗号資産ディーリング業務開始に伴いまして、世界有数の運用実績を持つTrader Z氏をアドバイザーとして迎えており、Trader Z氏との継続的な協議を行った結果、今回の購入資金で、「NYANMARU Coin (\$NYAN)」、「SEAMANIA Protocol (\$SEAMANIA)」、「EXO (エクソ)」、「ソラナ (\$SOL)」、「ビットコイン (Bitcoin)」、「Nyanmaru Gold Utility Token (\$AGF)」を対象として、追加購入を行ってまいります。

金額に関しては、Trader Z氏との継続的な協議のなかで、追加で購入するコイン銘柄における直近のパフォーマンスとポジション状況、レート推移、出来高などから約半年間のディーリングでの最低限に必要となろう運用資金として金額を設定しております。

2. 変更の内容

変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

<本新株式の発行により調達する資金の具体的な用途>

具体的な用途	金額	支出予定時期
① 運転資金	300百万円	2025年1月～2025年4月
② 当社における借入金返済資金	300百万円	2025年1月～2025年2月
合計	600百万円	

(注) 1. 上記の資金用途に充当するまでの間、当該資金は事業用資金とは別の銀行預金で保管する予定です。

<本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な用途>

具体的な用途	金額	支出予定時期
② 当社における借入金返済資金	315百万円	2025年1月～2026年1月
③ 当社子会社（アトリエブックアンドベッド株式会社）における借入金返済資金	215百万円	2025年1月～2025年12月
④ 当社子会社の設備投資等資金	154百万円	2025年1月～2027年1月
⑤ 太陽光発電施設の取得資金	230百万円	2025年1月～2027年1月
⑥ 販売用不動産の仕入資金	120百万円	2025年1月～2027年1月
⑦ M&A、資本業務提携による法人取得における投資資金及び法人取得初期における運転資金	<u>6,680百万円</u>	2025年1月～2028年1月
合計	7,714百万円	

(変更後)

<本新株式の発行により調達する資金の具体的な用途>

具体的な用途	金額	支出予定時期
③ 運転資金	300百万円	2025年1月～2025年4月

④ 当社における借入金返済資金	300百万円	2025年1月～2025年2月
合計	600百万円	

(注) 1. 上記の資金使途に充当するまでの間、当該資金は事業用資金とは別の銀行預金で保管する予定です。

<本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な使途>

具体的な使途	金額	支出予定時期
② 当社における借入金返済資金	315百万円	2025年1月～2026年1月
③ 当社子会社（アトリエブックアンドベッド株式会社）における借入金返済資金	215百万円	2025年1月～2025年12月
④ 当社子会社の設備投資等資金	154百万円	2025年1月～2027年1月
⑤ 太陽光発電施設の取得資金	230百万円	2025年1月～2027年1月
⑥ 販売用不動産の仕入資金	120百万円	2025年1月～2027年1月
⑦ M&A、資本業務提携による法人取得における投資資金及び法人取得初期における運転資金	5,668百万円	2025年1月～2028年1月
⑧ 子会社による仮想通貨の購入資金	1,000百万円	2025年1月～2025年8月
合計	7,714百万円	

2025年1月8日付「第三者割当による新株式及び第16回新株予約権、第17回新株予約権の発行に関するお知らせ」にて開示のとおり、今回の資金使途の変更に伴う記載の優先順位①～⑧にて充当する予定に変更はございません。

なお、本新株予約権の行使による払込みは、原則として新株予約権者の判断によるため、新株予約権行使により調達する時期は、新株予約権の行使状況によって決定されますが、今回は、当該資金使途が当社の企業価値の創造と向上に大きく寄与するものであることを割当予定先の方々からも理解を得ており、当社事業の進捗に応じた行使及び株価上昇にも応じて、当社側における行使指示条項もあることから、タイムリーな資金調達を可能とした条件ともなっております。

ただ、新株予約権の行使が思うように進まない場合には、資金使途の見直し及び別途の資金調達の可能性があることにも変更はございません。

3. 今後の見通し

本件変更が2025年3月期の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上